

東松山市地域公共交通計画 修正箇所一覧

ページ	項目	修正前	修正後
17・18・21	乗降客数の推移のグラフ	H23～ <u>R3</u> の実績を掲載	H23～ <u>R4</u> の実績を掲載
31	課題1・タイトル	まちづくりを支える公共交通ネットワークの <u>維持・充 実</u>	まちづくりを支える公共交通ネットワークの <u>形成・維 持</u>
31	課題1・説明文	日常生活に必要な施設が集積する拠点の機能の維持、向上を図るとともに、これらの拠点と住宅地等を結ぶ公共交通を維持し、誰もが容易に拠点へアクセスできる環境づくりに取り組む必要があります。	まちの核である東松山駅周辺や副次核である高坂駅周辺と住宅地等を結ぶ公共交通を維持し、誰もが容易にそれらへアクセスできる環境づくりに取り組む必要があります。
33・36・38	目標1・タイトル	まちづくりと連携した公共交通ネットワークの <u>形成</u>	まちづくりと連携した公共交通ネットワークの <u>形成・ 維持</u>
33	目標1・説明文	多様な機能を有するまちの拠点を中心とした公共交通ネットワークの形成を図ります。	まちの核である東松山駅周辺や副次核である高坂駅周辺への移動を支える公共交通ネットワークの形成を図ります。

東松山市地域公共交通計画 修正箇所一覧

ページ	項目	修正前	修正後
37	指標3 1日平均利用者数 現状	令和3年度 46,673人	令和4年度 55,593人
38	体系図・目標3	事業6に紐づけ	事業1～6に紐づけ
38・40	事業1・タイトル	公共交通ネットワークの <u>維持</u> に関する事業	公共交通ネットワークの <u>形成・維持</u> に関する事業
41	事業1-④・事業内容	<u>社会動向</u> を踏まえ、料金体系についての検討を継続的に行います。	<u>社会経済状況</u> を踏まえ、料金体系についての検討を継続的に行います。
43	事業3-①・事業内容	バス停上屋やベンチ等の設置状況を調査し、利用者が <u>多く</u> 必要性の高いバス停について整備手法を検討します。	バス停上屋やベンチ等の設置状況、 <u>利用状況等</u> を把握し、必要性の高いバス停について整備手法を検討します。
44	事業3-②・事業内容	利用者が <u>多く</u> 必要性の高いバス停付近への駐輪場の設置など、自転車とバスを連携して利用できる環境づくりを <u>検討</u> します。	利用状況等を把握し、必要性の高いバス停付近への駐輪場の設置を <u>検討</u> するなど、自転車とバスを連携して利用できる環境づくりを <u>図</u> ります。